

## 1 中期学校経営方針

### (1) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○子ども一人ひとりを大切にしながら、まちとともに歩む学校づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりが自分の考えをもち、その考えを伝え合う活動を行い、思考力と表現力を高めます。</li> <li>・一人ひとりが自己有用感をもち、豊かな学校生活を送ることができるようにします。</li> <li>・健康な心身をつくるための生活習慣を形成できるようにします。</li> <li>・まちの「人」とのつながりを意識し、豊かな体験を通して、まちを愛する心を育てます。</li> </ul>

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	<p>① 道徳の授業だけではなく学校生活全般において、道徳的な判断力、心情、実践意欲が育つよう、グループワーク等の語り合い活動や自己の振り返り活動を行っていく。</p> <p>② 学校行事等様々な体験を通してコミュニケーション力がつくよう、活動内容を見直し、よりよい人間関係を築くことができるようにする。</p>
担当	道徳係

## 2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

学区の小学校や地域と連携した「あいさつ標語」の作成や横浜プログラムの実施、学級におけるグループワークトレーニング等の様々な活動を通して、他者を認める力や自分の気持ちを表現する力が育っている。一方、様々な背景から自己有用感が充分ではない生徒もいる。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

### 【項目 道徳教育】

「特別の教科 道徳」を通して、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。

〈具体的な取組〉

- ・市などが主催する道徳研修会や公開授業への参加を通して、「特別の教科道徳」への理解を深め、指導方法の研究を深める。
- ・教科書、「私たちの道徳」、視聴覚教材等の教材研究を進める。
- ・互いの授業を参観し視野を広め、指導力向上を目指す。
- ・家庭、地域における生徒の実態を把握する。

### 【項目 人権教育】

様々な教育活動を通して自分と他者を大切にする心を育む。

〈具体的な取組〉

- ・すべての教科、領域で平成19年2月に制定された「いずみ野中学校人権宣言」の具現化を図る。
- ・Y-P アセスメントの研修会や検討会を通して教職員の人権感覚、意識の向上を図る。
- ・小学校と連携しY-P アセスメントを活用した生徒の実態把握と共通理解を図る。

**【項目 キャリア教育】**

活動を通して実社会の仕組みを理解し、自身の良さを生かす進路を考える姿勢を育てる。

〈具体的な取組〉

- ・ 1年次から職業についての学習を積み上げ、社会の仕組みを理解する。
- ・ 2年次では職場体験を通して実社会の活動に触れ、そこで得た学びを自身の進路に生かそうとする姿勢を育てる。
- ・ 3年次では上級学校の知識を正確に身につけ、自身に合った進路を選択できるようにする。